内閣総理大臣杯争奪

第３９回日本車椅子バスケットボール選手権大会

個人トータル表

2010年5月4日　14時20分開始

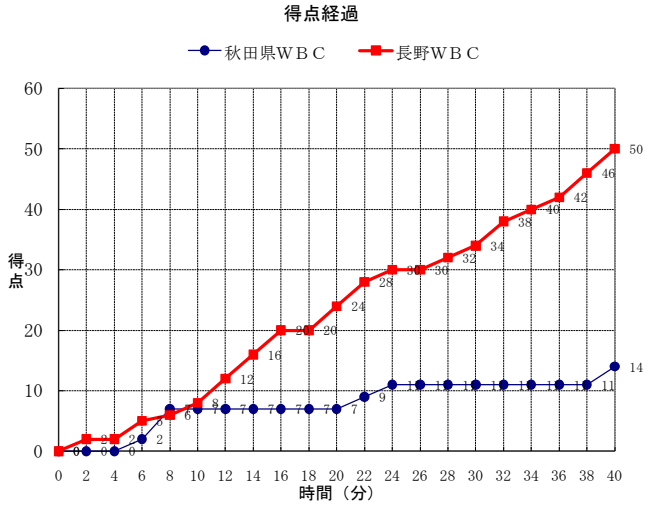
敗者戦　　東京体育館　　Ｄ － 4

秋田県ＷＢＣ（東　北）	14	7 1ｸｫｰﾀｰ 8 0 2ｸｫｰﾀｰ 16 4 3ｸｫｰﾀｰ 10 3 4ｸｫｰﾀｰ 16	50	◎ 長野ＷＢＣ（甲 信 越）

番号	氏　名（持ち点）	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
＊ 4	山崎　信（2.0）	0	0	0	0	－	－	2
＊ 5	渡辺　岳志（2.0）	5	1	1	0	－	－	0
8	田中　健（2.5）	0	0	0	0	－	－	1
＊ 9	中川　隆（2.0）	2	0	1	0	－	－	2
＊ 10	五十嵐　憲男（1.0）	0	0	0	0	－	－	1
＊ 11	田中　哲男（4.0）	7	1	2	0	－	－	3
13	清野　徳雄（3.5）	－	－	－	－	－	－	－
15	蜂谷　武（3.0）	－	－	－	－	－	－	－
ｺｰﾁ	佐藤　謙太郎							
Aｺｰﾁ								
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	天野　浩子							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ								
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ								
合　計		14	2	4	0	0	0	9

番号	氏　名（持ち点）	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
＊ 6	熊谷　悟（3.0）	6	0	3	0	－	－	2
7	矢口　敦也（1.5）	0	0	0	0	－	－	1
＊ 8	太田　文武（2.0）	2	0	1	0	－	－	1
＊ 10	高原　健二（2.0）	10	0	5	0	－	－	2
11	中村　慶佑（4.5）	－	－	－	－	－	－	－
＊ 12	寺尾　剛（2.0）	2	0	1	0	－	－	2
＊ 13	藤沢　潔（2.0）	22	0	10	2	－	－	2
14	奥原　明男（2.0）	8	0	4	0	－	－	0
15	向山　智和（2.0）	－	－	－	－	－	－	－
16	宮沢　武利（2.5）	－	－	－	－	－	－	－
ｺｰﾁ	奥原　明男							
Aｺｰﾁ	東　英恵							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	東　薫							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	益田　涼子							
ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	太田　伸江							
合　計		50	0	24	2	0	0	10

主審：　金川　光一
副審：　木村　由貴子
副審：　宮内　悟



〔 戦　評 〕

１Ｑ：タップオフから長野ＷＢＣボールでスタート。長野＃８のシュートで先制する。お互いなかなかシュートが決まらないまま時間が経過する。秋田＃１１のシュートで同点とするも長野が返し再びリード。秋田＃５のシュートで点差をつめ、更に３Ｐシュートが決まり逆転する。長野＃１２のゴール下シュートが決まり、１Ｑ長野ＷＢＣが８－７と再びリードして終了。

２Ｑ：秋田ボールでスタート。長野＃１０がゴール下でロングパスを受けシュートを決めリードを広げる。秋田のミスから長野＃１３のファストブレイク、ランニングシュートが続けて決まり得点を重ねる。何とか追いつきたい秋田だが、今一つのところでミスが続き得点できない。リズムが止まったところで長野はタイムアウトを取る。長野＃１３、＃１０のミドルシュートでリードを広げ、２Ｑ１６－０と長野が２４－７とリードして終了。

３Ｑ：長野ボールでスタート。長野＃１４がシュートを決め、更に秋田のミスから＃１０の早いランニングシュートでリードを広げる。秋田久々の得点で流れを作りたいところ、＃１１のミドルシュートが決まり得点を伸ばしたいが、ミスが続いてしまう。ミスから長野は速攻につなぎ＃１４のシュートが決まり、得点を重ねる。３Ｑも１０－４と長野がリード、３４－１１で終了。

４Ｑ：秋田ボールでスタートするも、得点できず、長野が更に得点しリードを広げる。長野＃６がうまくシュートを決める一方、秋田は得点できない。長野は＃１３がミドルシュート、ゴール下シュートと次々と得点しリードを大きくしていく。残り１３秒、秋田＃１１が３Ｐシュートを決めるものの４Ｑも１６－３と長野がリード。このゲーム長野の一方的なリードで５０－１４で長野ＷＢＣの勝利となった。

（担当　松木／森田／藤井）